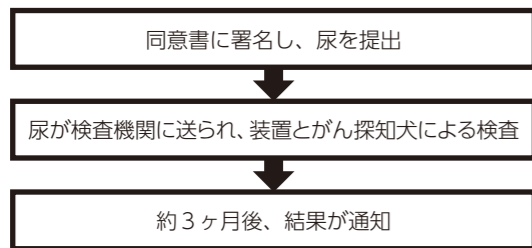


# かねやま 健康くらぶ

## がん特異的揮発性バイオマーカー 同定研究事業について

町では今年度、町の特定健診や人間ドック  
検診・がん検診を受けられる方に、がん特  
異的揮発性バイオマーカー同定研究事業へ  
の協力をお願いしています。

＝検査の流れ＝



▼**がん特異的揮発性バイオマーカー同定研究事業とは？**  
 におい識別装置とがん探知犬による検査によって、尿からがんが発する臭い物質を見つけ、がんの早期発見が確実に行えるかを確かめるための研究事業です。日本医科大学千葉北総病院に委託して行います。

▼**誰が受けられるの？**  
 町の特定健診や人間ドック検診・がん検診を受け  
 る方で、次の両方に当てはまる方です。  
 ▼40歳以上の方  
 ▼今までがんになったことがない方

▼**お金はかかるの？**  
 自己負担はありません。

▼**どんな検査をするの？**  
 尿検査だけです。  
 町の検診が終わった後に、研究事業の説明を聞き、同意書に名前などを書いて、尿を提出すると終了です。その後、検査機関において識別装置とがん探知犬による検査を行います。約3ヶ月後に、全員に陰性か陽性かの結果をお知らせします。

▼**どのようにして申し込むの？**  
 町の特定健診やドック検診・がん検診を申し込み  
 している方には、健診の申込書と一緒に研究事業の  
 説明書と同意書が届きます。当日、同意書を提出し  
 ていただければ検査ができます。事前申し込みは必  
 要ありません。

▼**お問い合わせ**  
 健康福祉課 健康係 ☎5212111(内線265)

# 『ワクチン接種を受け感染症予防を！』 ほっとクリニック vol.102

町立金山診療所 ☎52-2915



副所長 瀬尾 恭一 医師

近年のワクチン事情はめまぐるしく変化  
 しています。  
 感染症から身を守るために、ワクチン接  
 種はとても有効な手段です。本物の病気に  
 かかりやすくなる時期までに、タイミング  
 を逃がさず接種することが大切です。

小児では生後2カ月から2歳の誕生日を  
 迎えるまでの間に、多くのワクチン接種が  
 勧められています。赤ちゃんが1歳前に接  
 種する主なワクチンは6〜7種類。何回か  
 接種するワクチンもあり、接種回数は15回  
 以上にもなります。大切な子どもをワクチ  
 ンで防げる病気から守る為には、接種でき  
 る時期になったらできるだけベストのタイ  
 ミングで忘れずに予防接種を受けることが  
 重要です。特に近年、子どもを守るための  
 予防接種の種類と接種回数は多くなってお  
 り、スケジュールは複雑化しています。  
 そこで、有効なのが同時接種です。同時接  
 種は必要な免疫をできるだけ早くつけて子  
 どもを守るだけでなく、保護者の通院回数  
 を減らすことができます。世界中の小児科  
 医が同時接種を推進しているのは、予防接

種スケジュールが簡単になり、接種忘れ等  
 がなくなるだけでなく、予防という本来の  
 目的を果たす意味で非常に重要だからです。

一方、高齢者では、日本人の死因第3位  
 が肺炎ということから、肺炎予防が重要視  
 され肺炎球菌ワクチンが推奨されていま  
 す。肺炎の多くには有力な抗菌薬という武  
 器がありますが、高齢者の肺炎は抗菌薬で  
 いったんは治療できても再発を繰り返しや  
 すく、その後の心肺機能の低下や〇〇の  
 低下につながることから、発症後の肺炎を  
 治すのではなく、初発を予防することが重  
 要だとされています。

65歳を超えた5の倍数の年齢の方(65歳、  
 70歳、75歳・・・)は自治体の助成の対象  
 となります。また肺炎球菌ワクチンは5年  
 を過ぎた頃を目安に2回目の接種が勧めら  
 れています(2回目以降は自費)。最近の  
 65歳以上は元気な方が多いですが、元気な  
 うちこそ、適切なタイミングに予防接種を  
 受け、確実に免疫をつけることをお勧めし  
 ます。

当診療所では、このような予防医学の観  
 点から予防接種を積極的に行っています。  
 ワクチン接種に関して何かありましたら、  
 診療所までお問い合わせください。

※QOL (Quality of Life)・生活の質

## はじめまして！道草写真部です！



みなさん、こんにちは！山形大学の地域連携型サークル  
 Team道草です！  
 私たちTeam道草は金山町を拠点にして、学習支援や農業な  
 どなど「地域の方のやってほしいこと」と、「私たちのやって  
 みたいこと」を組み合わせた活動をしています。  
 今年度から写真や広報活動をする道草写真部が、新プロジェ  
 クトとして発足。そして、今月号から広報かねやまで「よしみ

ち」をスタートし、金山の31地区を1地区ごとに大好きな写  
 真で紹介していきます。その中で、ただ写真を撮るのではなく、  
 「よしみ」しながら、地区の方々と交流し、学生から見たそ  
 れぞれの地区の魅力を伝えていきたいと思っています。また、  
 皆さんが私たちにぜひやってほしい！という要望も募集中で  
 す。皆さんとたくさんの交流できることを楽しみにしています。  
 これからよろしくお祈いします！

